

地区名：大分市内（大分城東側）

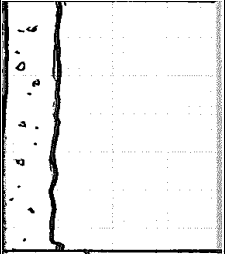
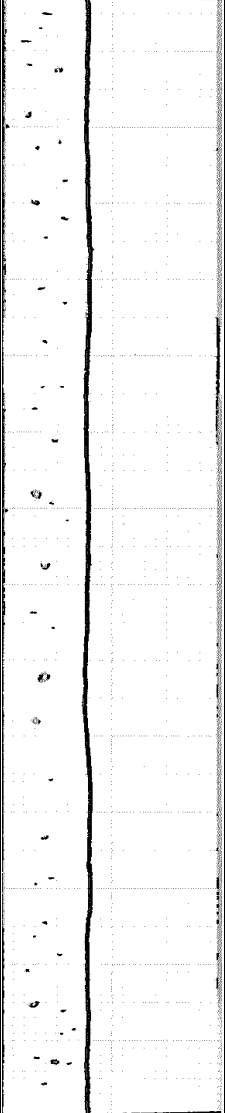
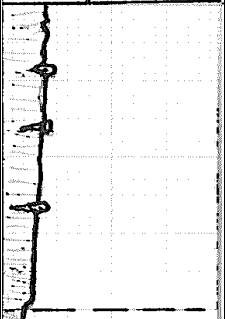
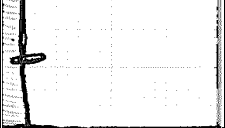
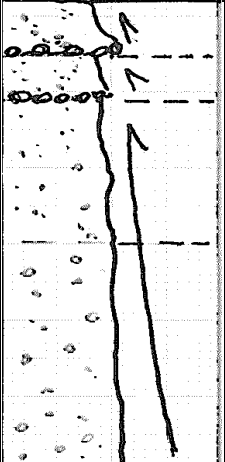
11-1

孔番：No.11

孔口標高：EL.3.50m

掘進深度：GL.12.00m

本柱状図の深度：GL.0.00-3.00m

深度 (m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
		埋土	腐植質砂質	濃褐	腐植物混り土 現世埋土（公園）	
0.33		埋土	細礫混りシルト質砂	褐	比較的均質なシルト質砂 府内域”帯曲輪” 築堤土 下位境界は、乱れがある。	
1.00						
1.40						
1.80						
1.80		最上部泥層	細砂混り腐植質粘土	褐	全体に2.20mまで淘汰が悪い。 細粒砂がレンズ状に挟まれている。	
2.00						
2.20			腐植質粘土	濃褐	全体に腐植質	
2.20						
2.38		上部砂礫層	礫混り中～粗粒砂	灰	安山岩質の亜円礫を含む。	
2.45						
2.51						
2.70			細礫			
3.00						

地区名：大分市内（大分城東側）

11-2

孔番：No.11

孔口標高：EL.3.50m

掘進深度：GL.12.00m

本柱状図の深度：GL.3.00-6.00m

深度 (m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
3.01		上部砂礫層	礫混り中～粗粒砂	灰	やや明瞭な境界	
4.00			礫混り粗粒砂	褐灰～灰	漸移的境界 深度4.00～4.75m間は淘汰が悪い。	
4.75			細礫	灰	漸移的境界	
5.00						
6.00					漸移的境界	

備考：

地区名：大分市内（大分城東側）

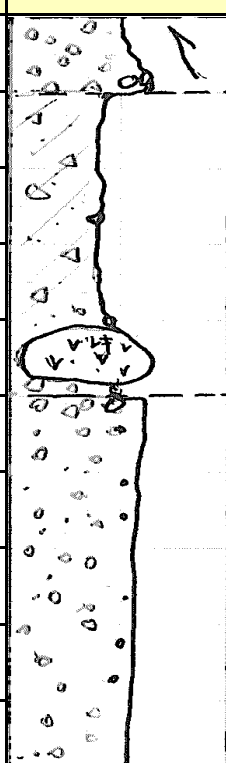
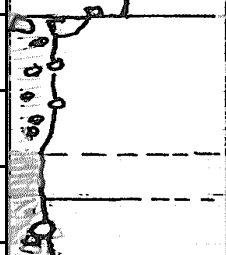

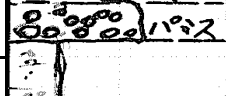
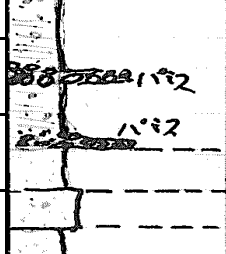
11-3

孔番：No.11

孔口標高：EL.3.50m

掘進深度：GL.12.00m

本柱状図の深度：GL.6.00-9.00m

深度 (m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)	
6.10		上部砂礫層	細～中礫	灰	下位境界明瞭 全体に淘汰が悪い。		
			礫混り細～中粒砂	褐灰			
6.50			細～中礫	灰	6.43mに径5cmの安山岩礫を含む(円礫)。 安山岩礫主体。		
7.00		泥炭層 (上部砂礫層)	礫混りシルト質粘土	黒褐			
7.18			炭質粘土	黒褐			
7.23			礫混り炭質粘土	黒褐			
7.32		上部砂礫層	細礫混り粗粒砂	暗灰～灰	7.32～7.85m間は、全体に淘汰が悪い。		
7.85			細～中礫				境界は漸移的 安山岩礫主体
8.00							
8.28			細～中粒砂				下位境界はシャープ 上方細粒化する。
8.53			軽石礫層		最下部に軽石礫層がある。		
8.58			礫混り砂質シルト～粘土	暗灰～濃褐	境界はシャープ。 淘汰が悪い。 汚い感じの粘土		
8.85			極粗粒砂層	暗灰	下位境界、やや不明瞭。		
8.90			細粒砂	灰白			8.90～8.95mに灰白色砂(細粒砂)あり。
8.95			極粗粒砂層	暗灰			
9.00							

備考：

地区名：大分市内（大分城東側）

11-4

孔番：No.11

孔口標高：EL.3.50m

掘進深度：GL.12.00m

本柱状図の深度：GL.9.00-12.00m

深度 (m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
9.04		上部砂礫層	細礫	暗灰	下位境界シャープ	
9.50 9.51			極細粒砂		均質。淘汰良い。 ごく弱いラミナ(10°前後)あり。 9.50~9.51mに灰色細粒砂を挟む。	
9.83 10.00			砂質粘土	暗灰		
10.20			細粒砂	暗灰		
10.70			極細粒砂~細粒砂		下位境界漸移的。 上方細粒化。	
11.00						
11.30 11.31 11.37			細粒砂	灰白	下位境界シャープ。 11.31~11.37mに灰白色のセメンテーションハンズあり。	
			極細粒砂	暗灰		
12.00						

備考：